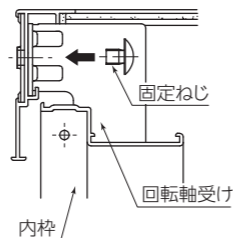
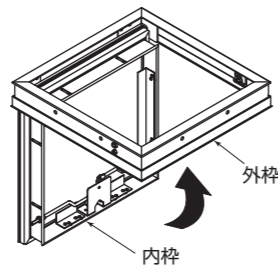


- ③ 回転軸受け両側を固定ねじ（十字穴付きトラス小ねじ M5×6）でしっかりと固定してください（計4ヶ所）。



**△ 注意**  
**❗ お願い**  
 回転軸受けの固定ねじは、内ふたの脱落の原因となるため左右各2ヶ所（計4ヶ所）を確実に固定してください。

- ④ 内ふたをゆっくり閉め、係止箇所をロックしてください。  
 ※ロック方法は「内ふたの開閉方法」を参照してください。



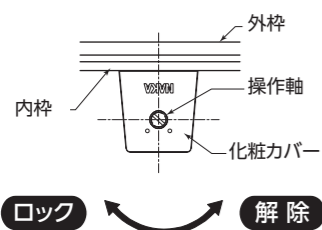
内ふたの開閉方法

1 開け方

- ① 内ふたを手で押え、操作軸を反時計回りに回しロックを解除し、ゆっくり開きます。

2 閉め方

- ① 内ふたの操作軸側を上を持ち上げます。  
 ② 内ふたを手で押え、操作軸を時計回りに回し、ロックをします。



**△ 注意**  
**❗ お願い**  
 ● ロックを解除すると、内ふたが急に開き、思わぬケガをするおそれがありますので、必ず内ふたを手で支えながら操作してください。  
 ● 汚れた手で扱うと、天井材が汚れるので必ずきれいな手またはきれいな軍手で作業してください。

**△ 警告**  
**❗ 必ず実行**  
 内ふたが確実にロックしているか（操作軸（溝）が突起と同位置になっていること）を確認してください。ロックが中途半端な状態（半掛かり状態）では、急に内ふたが開いて、思わぬケガをするおそれがあります。

○ ロック状態 OK  
 × 半掛かり状態 NG

天井点検口  
 ハイハッチMAT

**安全上のご注意** 使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号、絵表記の説明

- △ 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。  
**△ 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表記の例

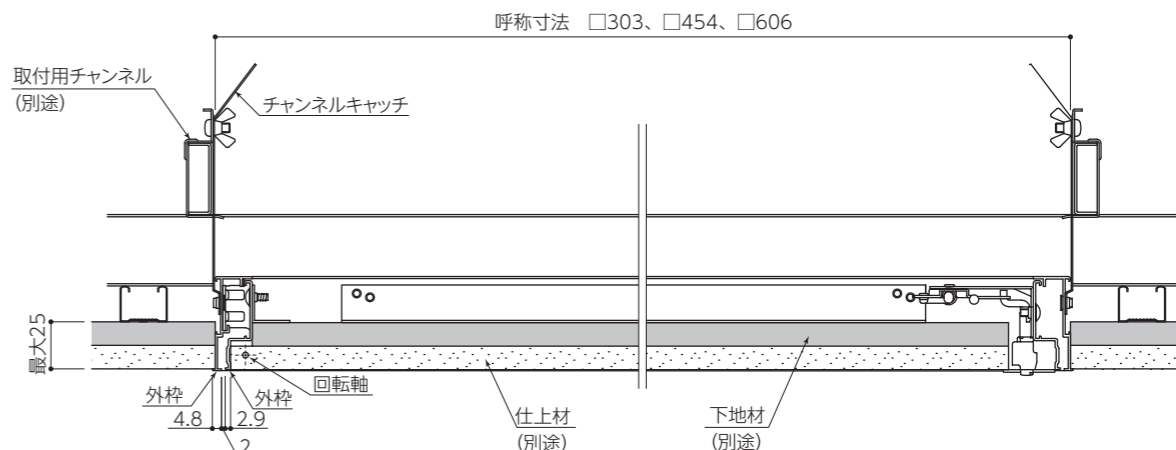
- △** 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。  
**⊘** 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。  
**❗** 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

施工の前に

- △ 警告**
- ⊘ 分解禁止** **製品の分解・改造は行わない**  
 施工業者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。これらを無視した場合、使用中に製品が落下し、思わぬケガの原因になります。
- ❗ 強度を確認** **必ず強度のある天井下地に取り付けてください。**  
 強度が充分で無い天井下地に取り付けると、点検口が外れて落下することがあります。
- ❗ 開口補強する** **強度が充分で無い場合は開口補強を行ってください。**

- △ 注意**
- ❗ 障害物の確認** **取り付け場所は事前によく確認してください。**  
 内ふたを開けた時、壁や障害物にあたらぬように位置や向きに配慮して取り付けてください。衝撃でハッチが破損する場合があります。
- 
- ❗ お願い** **取り付け完了後、ハッチにガタツキが無いことを確認してください。**  
 ハッチにガタツキがあると、内枠の落下の原因になります。また、内枠のロックが外枠に確実にかかっていることも確認してください。

納まり図



お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

**ナカ工業株式会社**

URL <https://www.naka-kogyo.co.jp>

**ナカテクノマタル株式会社**

URL <https://www.naka-techno.co.jp>



QRコードを読み取りアクセスしてください。

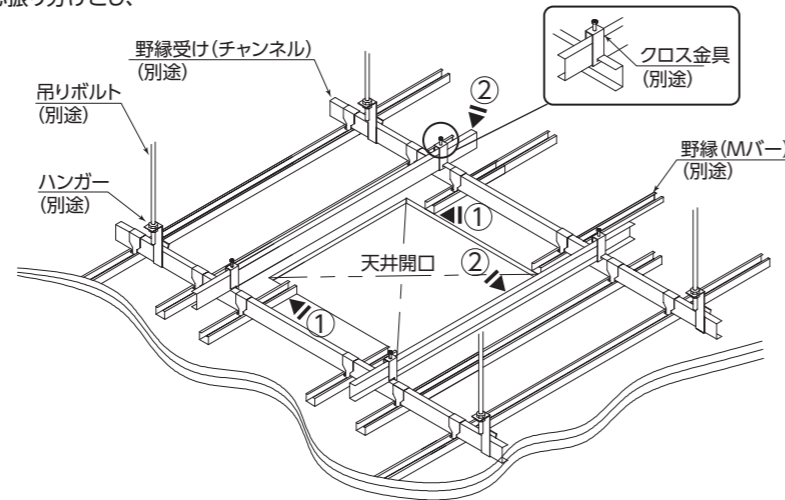
## 1 内枠の取り外し

- ① 操作軸のロックを解除し、内枠を開けます。開錠方法は「内ふたの開閉方法」を参照してください。
- ② 外枠を固定し、内枠を90°に開き、回転軸受けを固定している固定ねじ（十字穴付きトラス小ねじ M5×6）を外します（両側）。
- ③ 固定ねじを外したら、内枠を矢印のように下方向に取り外します。

## 2 外枠の天井下地への固定

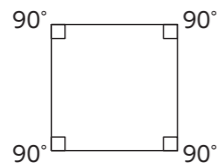
- ① 取付けに不要な野縁（Mバー）を、天井開口にかからない寸法で切断します。
- ② 取付用チャンネル 2 本を下表の寸法で天井開口の中心振り分けとし、平行に野縁受け（チャンネル）に載せ固定します。

型式	取付用チャンネル (内々) 間隔 (mm)	天井開口寸法 (mm)
□303	約 307	□304 ±0.25
□454	約 458	□455 ±0.25
□606	約 610	□607 ±0.25

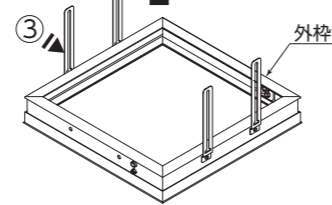


### ポイント

開口は対角線を正確に守って開けてください。開口がいびつな場合、外枠が入らなかったり、内ふたが開まらないおそれがあります。

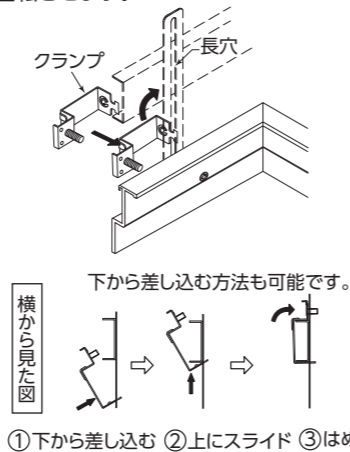
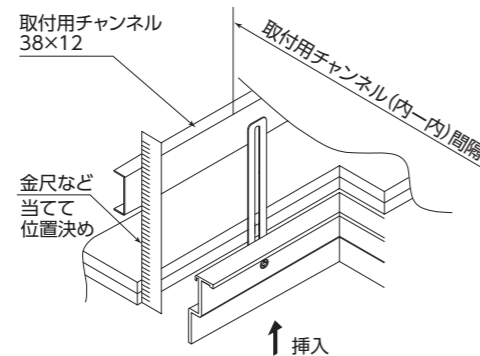
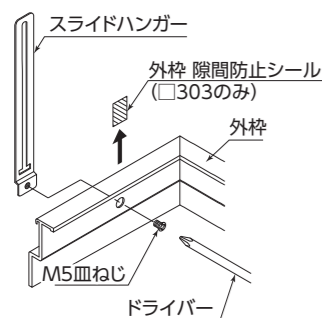


- ③ 外枠を付属のチャンネルキャッチで取付用チャンネル（※別途）に固定します。取付方法は下記を参照ください。  
※取付用チャンネルは 38×12 とし、t=1.2mm 以上を推奨します。



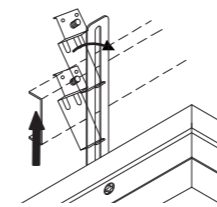
## チャンネルキャッチの取り付け

- ① 外枠の穴にスライドハンガーを付属のねじで固定します。  
(1 辺につき 2ヶ所、合計 4ヶ所)  
303 サイズのみスライドハンガーを固定する穴の隙間防止シールを剥がしてから固定してください。
- ② 外枠を天井下地の開口に挿入します。
- ③ クランプを横にして長穴に差し込み、回転させます。

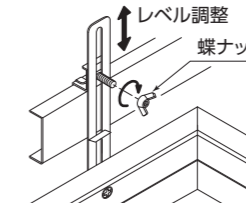


① 下から差し込む ② 上にスライド ③ はめる

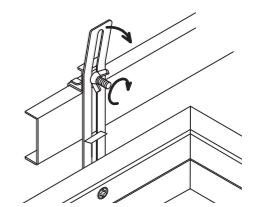
- ④ クランプを上スライドし、はめてください。



- ⑤ 付属の蝶ネットを取り付け、外枠のレベルを調整し、仮固定します。



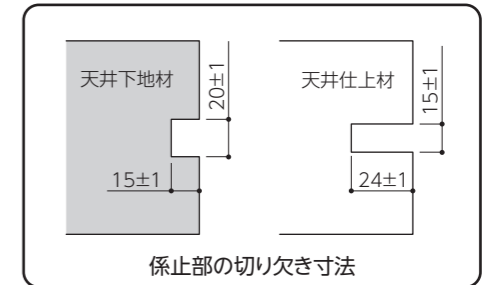
- ⑥ 蝶ネットを増し締めして固定します。  
(スライドハンガーが内側に曲がります。)



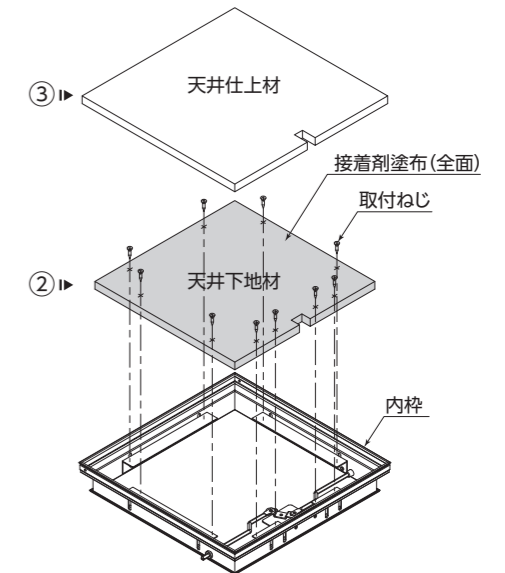
## 3 内ふたの施工

- ① 内ふた材を下表の寸法を参考に切断します。

型式	内ふた下地材 (mm)	内ふた仕上材 (mm)
303	□263	□287
454	□414	□438
606	□566	□590

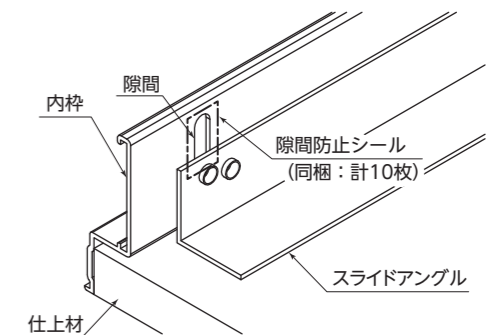


- ② スライドチャンネルのねじを緩め、内ふた下地材を内枠に挿入し、天井下地材とスライドアングルを取付ねじ（別途）で 2 箇所ずつ取付けます。  
※取付ねじは、ワンタッチねじなどの軽量下地用ねじを使用してください。  
※取付ねじは 1 辺につき 2 本、計 10 本を均等に使用してください。
- ③ 天井仕上材を天井下地材に接着固定してください。  
※接着剤が固まるまでの仮固定として、釘またはステーブルで固定してください。
- ④ スライドチャンネルのねじを緩め、内ふた仕上材表面と内枠の目地が同一の面となるように調整して再度固定してください。



## 内枠 隙間防止シールの貼付について

天井仕上材の仕様によっては、内ふた施工時に内枠スライドアングル固定部の長穴に隙間ができる場合があります。その場合は同梱品の隙間防止シールを貼付してください。(計 10 枚)



## 4 内ふたの取り付け

- ① 天井に取り付けた外枠に、下側から内ふたを慎重に差し込みます。
- ② 外枠の爪部に回転軸受けを左右共に引っ掛けます。

